

学校教育自己診断 結果分析

【学習指導面】

「思考力を育てる深い学び」の実現に向け、授業力向上チームを中心に授業改善に取り組んだ。「授業に満足」【生徒】83%（昨年と同じ）【教職員】「指導法に工夫」94%「子どもは授業が分かりやすいと言っている」【保護者】80%（いずれも上昇）土曜日午前中の学習タイムは、「学習時間として活用している」【生徒】が53%で、特に2年生の活用が低い。（39%）土曜日の学習活動状況を一層改善したい。

【生徒指導面】

「あいさつやマナーを守る指導、モラルを守る指導をしている」【生徒】82%【保護者】81%「将来の進路や職業などについて適切な指導をしている」【生徒】95%【保護者】90%【教職員】94%と、本校の生活指導、進路指導については高い評価がある。一方で「困ったときに保健室や相談室で気軽に相談できる」【生徒】63%（昨年と同じ）が依然として低い。スクールカウンセラーの活用回数を増やしているが、相談室利用を気軽にできる方策が課題である。

【広報面】

「メールサービスやホームページ、校長ブログ等を利用して教育活動をわかりやすく伝えている」【保護者】94.8%「メールサービスやクラスルーム、ホームページ、校長ブログ等によって、学校の情報が発信されている」【生徒】92.7%と、情報発信については高い評価を得ている。今後も生徒、保護者だけでなく、外部の方々にも本校の教育活動を幅広く知っていただくように発信していく。